



## レポートデザイン・出力 “Map Composer” の紹介:

編集・解析した画像のレポートやポスターを作成するセクション。画像の縮尺が自動計算されたり、注釈や分類凡例などが簡単に添付できます。印刷用紙サイズ調整やBMP、JPEG、Tiff画像への変換も可能です。

### A: 「画像の表示方法」

- ・ XDM、BMP、JPEG、Tiff画像を直接呼び出し表示します。

The screenshot shows the Map Composer interface. The 'Import File' dialog is open, displaying the following information:

- Filename: daejon\_jksat.xdm+ボリゾン.
- Type: XDM [1025 x 1023 x 3 band(s)]
- Background Image Dimension: 1025 x 1022
- Color: (dropdown menu)
- Map Info: Projection: UTM Zone 52, Northern Hemisphere; Datum: WGS 84
- Geo-reference Info: MinX: 348973.83625161, MaxX: 359223.83625161, MinY: 4022745, MaxY: 4032975

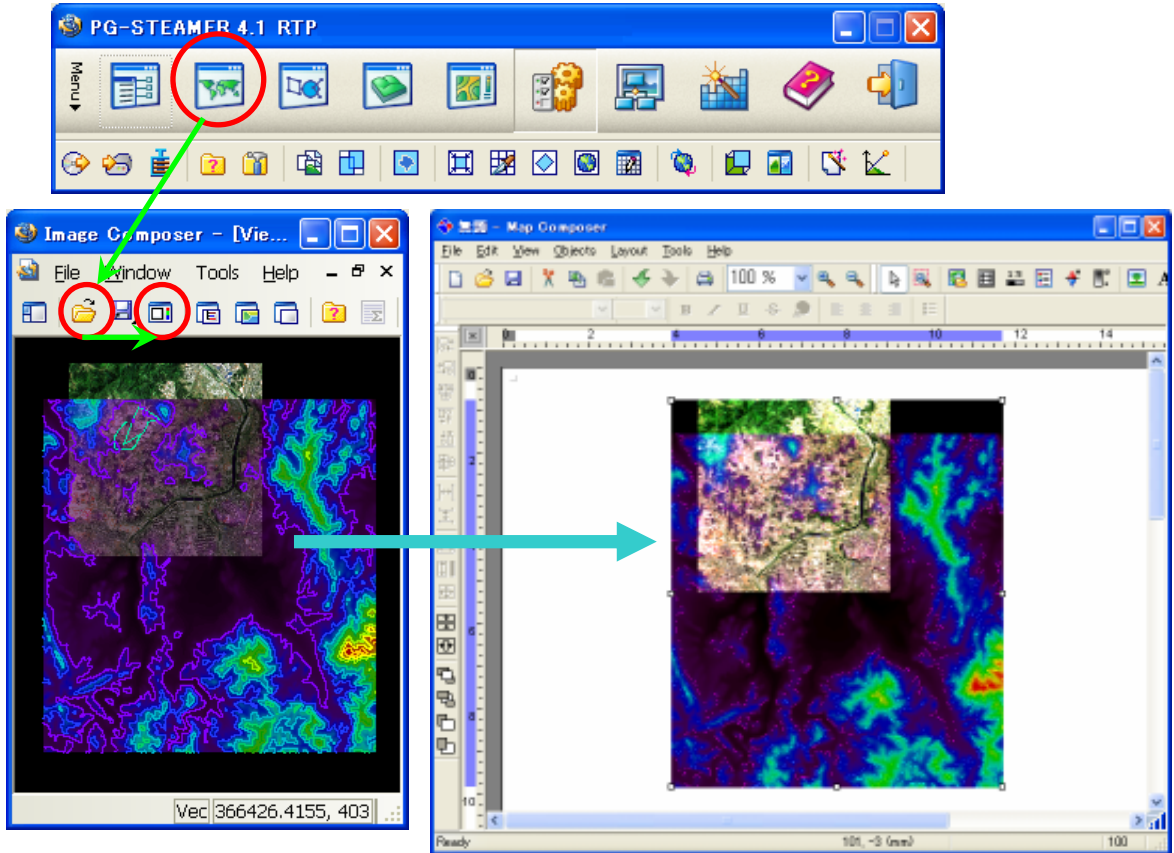
The 'Import File' dialog has 'OK' and 'Cancel' buttons highlighted with red boxes. A green arrow points from the 'OK' button to the 'Image Files' dropdown in the 'ファイルを開く' (Open File) dialog. The 'ファイルを開く' dialog shows a file list with the file 'daejon\_jksat.xdm+ボリゾン.xdm' selected. The 'ファイルの種類' (File type) dropdown is set to 'Image Files (\*.xdm;\*.bmp;\*.jpg;\*.tif)'. A red box highlights the dropdown menu, and a green arrow points from the 'OK' button in the 'Import File' dialog to this dropdown.


ファイルの種類欄を「Image Files」に設定し、表示する画像を選択、「開く」ボタンを押します。

## B: 「画像の表示方法」

- ・ Image Composerで編集した画像を呼び出し表示します。

こちらの方法 のメリットは、複数の画像を多重レイヤ表示した状態でも呼び出しできることです。

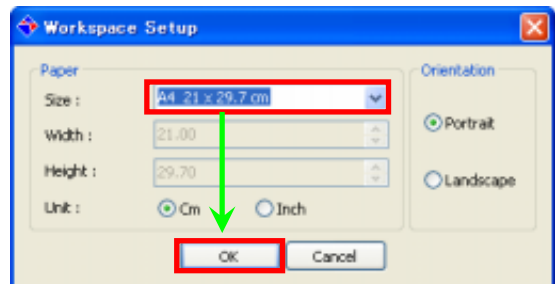


- ・ まず “Image Composer”で画像を編集・多重レイヤ表示し、 から “Map Composer”に転送します。

## C: 「基本操作とシートサイズの変更」

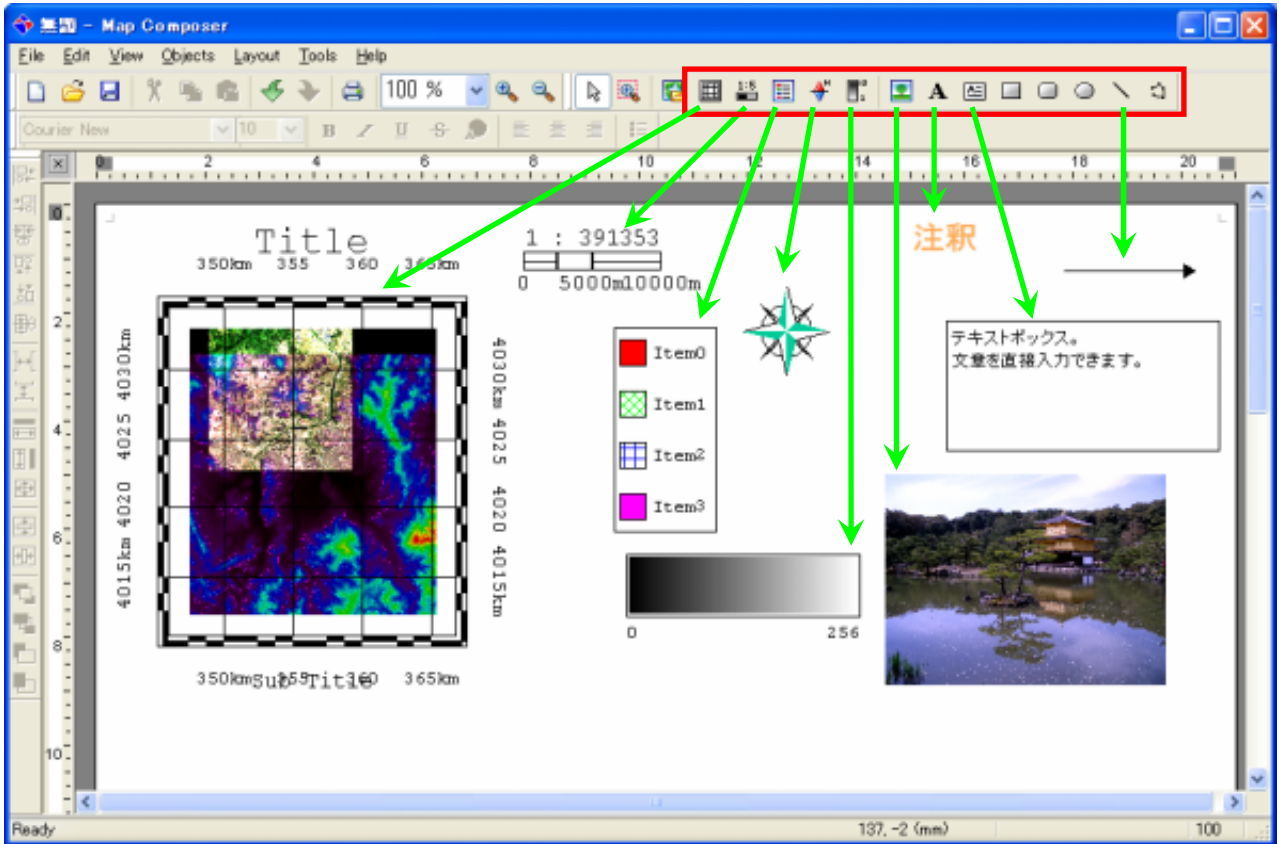
- ・ 操作はMicrosoft PowerPointと同じです。表示した画像をクリック&ドラッグでスライド移動、クリック後に隅をつまんでサイズ変更、ダブルクリックでプロパティ表示となります。

- ・ 左上のFileメニュー Workspace Setup から、好みのサイズに変更できます。




## D: 「オブジェクトの添付」

- ・上部の各アイコンをクリックし、シート上でドラック&ドロップすると添付されます。

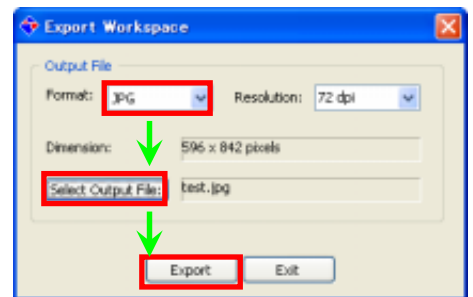




- ・添付した各オブジェクトのダブルクリックからプロパティ表示し、カラーや文字入力など編集が可能です。
- ・各オブジェクトは、Microsoft WordやPowerPointへのコピーペーストが可能です。

## E: 「プリントアウトとファイル保存」

- ・  からプリントアウトできます。

- ・ 左上のFileメニュー Export Workspace からレイアウト全体をBMP、JPEG、Tiffとして保存できます。データサイズが大変小さく、メール添付にも利用できます。



- ・  からレイアウトの状態を“MapComposer”専用フォーマット・IMP形式に保存できます。そのIMPファイルを再び“Map Composer”を起動し、 から呼び出せば、以前のレイアウトを復活・再編集ができます。